

平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数
第3学年 建築構造 選択：2単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい
建築施工管理の実務に関する基礎的な内容について学ばせる。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	第2章 木構造 1 構造の特徴と構造形式（20時間）	躯体に用いる材料、つくり方、形による分類について理解させる。 木構造の一般的な特徴を把握させ、現在用いられている構造形式の種類と特徴の概要を理解させる。 上記の内容について、建設現場にて施工方法や工法について理解する場合もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の理解度 ・授業への取り組み ・施工管理に対する興味関心 ・提出物
2	第2章 木構造 2 木材（30時間）	建築用木材の種類と特徴、木材一般の性質、合板など木質材料の特性について理解させる。 上記の内容について、建設現場にて施工方法や工法について理解する場合もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の理解度 ・授業への取り組み ・施工管理に対する興味関心 ・提出物
3	第2章 木構造 3 木材の接合（20時間）	継手や仕口の種類と使用箇所、接合部に用いられる金物の種類と使用箇所、接合の注意点について概要を理解させる。 上記の内容について、建設現場にて施工方法や工法について理解する場合もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の理解度 ・授業への取り組み ・構造設計に対する興味関心 ・提出物

- 5 使用教科書・副教材他
建築構造（実教出版）

- 6 評価方法・観点

出席状況・授業の取り組み・提出物の内容および提出状況の観点により、総合的に判断する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。